

まっぼくッ



Contents

2P 学術大会・勉強会

4P・5P むすびプロジェクト

7P 季節の食事・バレーボール活動

3P カマチグループ医療連携会・
医療連携懇談会

6P 育メン紹介

院内旅行



学術大会

銅賞



『リハビリテーション科職員の性格傾向の調査』～今後の社内教育やマネジメントの向上に向けて～の学術発表を行わせて頂きました。リハビリテーション科の職員へアンケート調査を行い、調査結果を基に性格傾向を分析し、より有効な指導方法の検討やミーティングの活性化に向けた取り組みを発表しました。

研究発表は初めての経験でしたが、同期の職員とチームになり協力した結果、銅賞という大変名誉な賞を頂くことが出来ました。

今後も社会的な問題となっているヘルスケアの課題に向けて研究を取り組んでいきたいと思えます。

リハビリテーション科 作業療法士 R.N

勉強会



起立と移乗

今回、起立と着座に着目した勉強会に参加させていただきました。私は、歩行ばかりに目を向けてしまい、基本動作をしっかりと見ることが出来ていませんでした。基本動作から問題点を見つけアプローチし、歩容の変化にも繋がる場面を間近で見ることが出来、大変感銘を受けました。実技にて起立時の誘導方法を行った際、とても難しいと感じました。まずは、スタッフ同士で意見交換を行い、実際の臨床の場でも試してみようと思えます。山田先生の「基本動作が、その次のステップに繋がるような動きにならなくてはいけない」という言葉が印象に残っています。

リハビリテーション科 理学療法士 H.H



アテントマイスター

『アテントマイスター・プロ』研修でマイスターが18名誕生しました!

当院では、大王製紙(株)のアテントチームアドバイザーが主催する『アテントマイスター・プロ』研修制度を取り入れています。研修を受講し、基本的なオムツの使用方法、おむつの当て方実践・応用の当て方、排泄のメカニズム、スキンケアなどを学びます。筆記・実技試験に合格するとオムツマイスター・プロとして認定されます。今回、看護師・看護補助者・セラピストの18名が認定資格を取得致しました。これから、オムツのスペシャリストとして、オムツの正しい使用方法や当て方、排泄についてのアドバイスやサポートを行い患者さんの排泄ケアに活かしていきます。

看護部教育担当 師長 K.S



2023
9.29

カマチグループ医療連携会

カマチグループ医療連携会(千葉地区)が開催されました。

千葉県内にあるカマチグループの病院(千葉みなとリハビリテーション病院、八千代リハビリテーション病院、当院)と日頃より連携を図らせていただいている医療機関、施設、居宅介護支援事業所等の方々を含め、当日は約350名の方々にご参加いただきました。

就労支援・むすびプロジェクトについての講演では、他職種と連携しながら患者さんの復職支援に取り組んだ事例の発表があり、回復期リハビリテーション病院ではどのようなことをしているのかということをご参加いただいた方に知っていただく機会となり、私自身も今後の業務に活かしていきたいと感じました。

今後とも、地域のリハビリテーションに貢献できるよう取り組んでいきたいと思いをします。

医療連携室 Y.H



2023
9.13

千葉西総合病院・医療連携懇談会

千葉西総合病院との医療連携懇談会を開催しました。千葉西総合病院から当院へご転院された2名の患者さんの経過報告、質疑応答を実施しました。

症例報告後の質疑応答の際には、千葉西総合病院のスタッフの方々から多くの質問を頂きました。急性期での経過や患者さんの状態に合わせた援助方法、回復期へ転院してからのリハビリ介入状況や退院調整方法についての意見交換が行われ、非常に有意義な時間となりました。

今後も顔の見える関係性を大切にしながら継続した連携を図らせて頂き、地域医療に貢献できるよう取り組んでいけたらと思います。

医療連携室 R.O



2023
10.20

国府台病院・医療連携懇談会

国府台病院との医療連携懇談会を開催しました。国府台病院から当院へ転院された6名の患者さんの症例報告、質疑応答を行い、医師をはじめ他職種と意見交換を行う事が出来ました。

報告後の質疑応答では、認知機能が低下した患者さんの対応、関わり方についての質問があり、スタッフ間での声掛け方法の統一や、他の患者さんとの関わりを積極的に促し環境への適応を図る等、当院での工夫を返答させていただきました。認知症の患者さんの関わり方は、私自身も悩むことも多くあるので、急性期病院での様子や上手くいった関わり方等を共有し、より良いリハビリテーション介入を提供していきたいと思いをします。

リハビリテーション科 T.A



当院にご入院の患者さまへのサービス



むすび プロジェクト

発足しました!

むすびプロジェクトとは?

カマチグループのリハビリ病院を退院された患者さまが退院後もその人らしく、生きいきと生活していただけることを願って発足した取り組みです。
地域にある医療、介護、福祉の力とカマチグループのもつ力をむすびながら、私たち病院職員が一丸となって、患者さまやそのご家族の生活を支えていきます。

どんなことをしているの?

公式LINE・生きいきリハ倶楽部(むすび)を開設し、情報発信



YouTube



簡単にできる筋カトレーニングで、運動不足を解消!



YouTube



筋肉の低下が5秒で検査可能!

入院中から退院後まで、ご本人・ご家族が生きいきと充実した生活を送っていただけるよう、医師・リハビリスタッフ・看護師・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士等が多職種で連携し、お役立ち情報を定期的に配信致します!

LINEでの友だち登録・情報発信は当グループ病院に入院された方限定とさせて頂いております。

復職・就労支援

復職・就労支援コーディネーターを全病棟に配置し、必要な患者さまに関してサポートいたします。
一般的な回復期リハビリ病院で行われる身体機能面の評価だけでなく、復職・新規就労に必要な専門的な評価シートも活用し、患者さまひとりひとりに合わせたオーダーメイドのリハビリプラン、支援を行っています。

リハビリ科・看護部・医療連携室で行う勉強会や各種研修を通して専門的な知識を学び、有効な情報共有を行うなど、チームの連携とサポート体制の強化に努めています。

むすびプロジェクト

むすびプロジェクトからの働きかけを受け、当院でもデイケア事業や復職・就労支援への取り組み、公式LINEの患者さん・御家族への周知活動等を行っています。デイケアは利用者数30名を超えました。これまでは13時から14時20分の時間帯のみ行っていましたが、今後は14時40分から16時にかけての時間帯にもデイケアを提供していく予定です。

復職・就労支援に関してもスタッフの外部研修への参加や、近隣の就業支援事業所との連携強化を図っています。

公式LINEの松戸リハ登録者数も増加傾向で、患者さんからも「退院後も安心できる」「参考になるからもっと配信を増やしてほしい」といった声も聞かれています。

今後もむすびプロジェクトやグループ病院と連携し、退院した患者さんや御家族、地域社会への貢献に励みたいと思います。

リハビリテーション科 主任 S.I



「むすび通信」定期的に発行!!

飛び立とう! プロジェクト通信
むすび VOL.1

地域を支え 人に寄り添い 人生を応援する

“ご本人・ご家族様を中心に地域の力をむすぶ” “カマチグループのリハビリの力を地域に向けて活かす!”

むすびプロジェクト が発足しました!

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院していく患者さまが退院後もその人らしく、生きいきと生活していけることを願って発足した取り組みです。地域にある医療、介護、福祉の力と私たちのグループのもつ力をむすびながら、リハ局・看護局・連携局・事務局が一つとなり患者さんやそのご家族の生活を支えています。現在、すでに、下に示すような取り組みを開始しています。「むすびプロジェクト」の活動は定期的この「むすび通信」にてお伝えしていきます。どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

活動経過と取り組みについて

経過 (2023年4月現在)

- 2021年6月 福川先生を中心とした8名で発足
- 2022年6月 テイクアプル (現在4病院)
- 2022年9月 復職就労支援施設 (16病院)
- 2022年10月 看護局・連携局 創設
- 2023年2月 事務局 創設
- 2023年3月 公式LINE運用開始
- 2023年4月 公式LINE運用開始

取り組みについて (2023年4月現在)

公式LINE「生きいきリハ倶楽部(むすび)」
 16病院運用開始
 「復職就労支援」
 現在4病院開設 来年度3病院開設予定
 「通所リハビリテーション」

メンバー

(医師)	福川 利光	リハビリテーション科副科長 学部長・教授 令和保健科学大学 リハビリテーション学部 学部長・教授
(看護)	伊東 幸子 (八千代)	聖地真音 (みどり野)
(連携)	安部 晴美 (千葉みなと)	大津 博子 (千葉みなと)
(リハ)	田村 公介 (原田)	井上 恵美子 (千葉みなと)
(事務局)	甲斐 陽子 (原田)	飯田 浩之 (五反田)

お問い合わせ: むすびプロジェクト 井上恵美子 (千葉みなとリハビリテーション病院) QRコードからmailにてお問い合わせ。ご意見お聞かせください

飛び立とう! プロジェクト通信
むすび VOL.2

地域を支え 人に寄り添い 人生を応援する

取り組み紹介 No.1
LINE公式アカウント
「生きいきリハ倶楽部(むすび)」
 あなたの笑顔は、私の元気 ~LINEでむすぶ健康の輪~
 リハビリテーションの力を活かし、「地域」医療」「介護」「福祉」の力をむすび、皆様の健康的な生活を支えるためにこのLINEを開発しました。入院中から退院後まで、ご本人・ご家族が生きいきと充実した生活を送っていただけるよう、情報発信いたします。

友だち登録すると...

応援メッセージと退院後のアドバイスを配信

将来的には...

退院患者さんと退院後も繋がるとして、在宅生活のサポートを届ける。

1回/月 第1土曜日に情報発信!

脳卒中 (病気について)

2023年度 3月 定期配信

メンバーより

「むすび通信」は、LINEについてお伝えしました。4月までのお試し期間、お申し込みください。むすびプロジェクトには発足当初より関わらせていただいております。これから患者さんやご家族の生活を支えるために、復職・就労支援の取り組みを進めていきます。次号も読んでください。お待ちしております。

お問い合わせ: むすびプロジェクト 井上恵美子 (千葉みなとリハビリテーション病院) QRコードからmailにてお問い合わせ。ご意見お聞かせください



育メン紹介



2021年11月6日に三人目が生まれました。育児休業の申請を2回に分けて取得致しました。我が家は息子が三人います。毎日賑やかに過ごしていますが、賑やかすぎて毎日誰かが怪我をする日が絶えません。そんな我が家ですが三人目の息子も1歳半になり、今年は夏休みを利用して沖縄旅行に行ってきました。さとうきびアイスを食べたり海でマリンスポーツをしたり、普段息子達が経験出来ない事をさせてあげられ、また喜んでくれた息子達の笑顔が見れてとても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

2階病棟 看護師 主任 T.K



今年の元旦に女の子が生まれ、おらかな心を持ち、華がある人になってほしい気持ちを入れて琉華(るいか)と名付けました。

現在は家の中をハイハイして活発に動き回っています。琉華から目が離せなくなっていますが、日々成長している事が増え夫婦で喜びを分かち合っています。

これからも琉華の成長を夫婦で見守っていきたいと思います。

3階病棟 看護師 T.H



パパのタイムスケジュール

- ◎6:45 /起床
琉華の着替えと
ミルクの時間
- ◎7:25 /自宅を出る
- ◎8:30~17:00 /職場勤務
- ◎18:00 /帰宅
琉華に離乳食と
ミルクの時間
- ◎19:00 /一緒にお風呂に入る
- ◎19:30 /遊ぶ
- ◎20:00 /寝かしつけ



季節の食事

8月 天丼御膳

メニュー

天丼、オクラとトマトの和え物、清まし汁、甘夏缶

美味しく感じられるように盛り付けに配慮した天丼は、サクツとした食感の天麩羅と、甘辛いタレがご飯に染みて、お箸が進む一品となりました。さっぱりとした和え物と、甘酸っぱい大粒の甘夏缶は、天丼との相性が良く、見た目や季節感にも配慮され患者さんに喜んでいただける行事食となりました。



9月 敬老の日

メニュー

赤飯、秋刀魚の塩焼き、菊花和え、清汁、芋羊羹

お祝いと言えばお赤飯。多くの患者さんが見た瞬間、「わあ！赤飯だ、お祝いだ」と喜んでいらっしゃいました。秋刀魚の骨を取り除いているので安心して食べられます。また生麩がもみじの形・色をしていてより季節感を感じられ、芋羊羹は、ほどよい食感と口当たりのよい芋を存分に味わえます。全体的に彩りも綺麗で季節感を感じられる行事食となりました。



10月 ハロウィン

メニュー

バターライス、ビーフシチュー、レタスサラダ、カボチャパバロア

バターライスとビーフシチューを同じ食器に盛りすることで、通常とは違う豪華な盛り付けとなり、患者様から好評でした。またビーフシチューの牛肉は時間をかけ軟らかく調理し、美味しく召し上がって頂ける様工夫しました。ハロウィンらしく南瓜を使用したパバロアをデザートにお付けし、『とてもおいしかった』とのお声を頂きました。



栄養科



バレーボール活動

現在、週一回業務後にバレーボールを行っています。年齢、経験者、未経験者関係なく、自由参加で実施しており、わいわい汗を流しながら楽しんでいます。

バレーボール中の会話や運動を通して、職場とは一味違うコミュニケーションを取ることができ、人間関係の構築やリフレッシュを図れる機会となっています。

また地域の大会にも参加しており、勝つことを目標に真剣に取り組む職員もいます。社会人になると運動する機会が減ることが多い中で、業務以外の時間を使い、楽しみながら、時には真剣になりながら運動ができる機会は非常に有意義な時間になっているのではないかと思います。日々、仕事を全うする中でも、怪我には十分注意しながら、今後も楽しく取り組んでいけたらと思います。

リハビリテーション科 主任 S.A



院内旅行



メイキング・オブ・ハリーポッターのスタジオツアーに参加しました。

セットや衣装など映画の中の世界を体験することが出来ました。

室内とは思えないような圧巻のセットが作成されるまでの工程や、衣装の作成秘話などを知ることが出来ました。

作成中のエピソードなどを思い浮かべながら映画を見返し、次回は杖を持って参加してみようと思います。

事務部 M.H

メイキング・オブ・ハリーポッター





病床数
221床

新所沢駅から徒歩**10分**
2023年11月25日(土)

新規開院



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
所沢美原総合病院



〒359-0045 埼玉県所沢市美原町2丁目2934-3

お問い合わせ **04-2928-9110** (所沢明生病院)

看護学科 SCHOOL OF NURSING
理学療法学科 REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
作業療法学科 REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY

健康な未来を
令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>
入試・広報専用 TEL 0800-888-0053

ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

松戸リハビリテーション病院

検索

<https://matsudo-reha.com/>



松戸リハビリテーション病院 広報誌

**2023
Vol.37**

まっぼくり

2023年11月発行



(交通機関)

■松戸駅(JR常磐線・新京成線)車で5分

○松戸新京成バス

・如來堂経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松9 松10)「庚申塔前」バス下車徒歩5分

・工業団地経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松7 松9)「富士見台」バス下車徒歩8分

・三矢小台行き、野菊野園行き、新東京病院行き(松戸駅東口1番のりば 松1 松2 松3 松5)「富士見台」バス下車徒歩8分

■東松戸駅(北総線 JR武蔵野線)車で5分

○松戸新京成バス

・如來堂経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松10)「庚申塔前」バス下車徒歩5分

・工業団地経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松9)「富士見台」バス下車徒歩8分

企画
発行

**松戸リハビリテーション病院
広報委員会**

千葉県松戸市和名ヶ谷1009番地の1
TEL:047-703-1555 / FAX:047-703-1556